

第27回かんのん劇場は2008年の第15回目にご出演いただき、その圧倒的なパフォーマンスで大好評だった《スパニッシュ・コネクション》の中心メンバーであるギタリスト伊藤芳輝さんが編成した、新たな音楽ユニットHyclad(ハイクラッド)の登場です。超絶ギターの激しくも哀愁を帯びた音色と、クラシックで培った技量に支えられたYuiさんのヴァイオリンが描き出す、新しいクラシック音楽の魅力をぜひご堪能下さい。

かんのん劇場支配人 見城宗忠

Hybrid&Hyper Classic DUO

Classic出身で民族音楽を得意とするヴァイオリニストYuiと、World Musicを中心に活躍するギタリスト伊藤芳輝が、それぞれのフィールドで培った音楽的スパイスをふんだんに盛り込み、大胆な切り口でクラシック曲を表現する。オーケストラ曲からピアノ曲まで、弦楽器の持つ魅力を最大限に生かし、ダイナミックでスピード感溢れるHiperなLIVEステージを実現！複数のミュージック・エレメントが融合、Hybridした新しいクラシックのかたち！



Yui(ヴァイオリン)

名古屋市出身。4歳よりViolinistである伯母にviolinを習い始め、東京藝術大学附属音楽高校を経て東京藝術大学を卒業。2003年、東京藝術大学在学時に芸大メンバーによる『Vanilla Mood』を結成。NHKや日テレの番組にレギュラー出演をし、avexから3

枚のアルバムをリリース。また、数多くの番組テーマ曲を手がけ、日経CNBCのCMにVanilla Moodとして出演。2010年より、以前から興味があったフラメンコ音楽に傾倒し、数多くのフラメンコの踊り手とLIVEを行う。2012年、フラメンコポップユニット『soluz』を発足し、1stアルバム「soluz」をビクターよりメジャーリリース。各地でLIVEを行い、好評を得る。同年、フラメンコギタリストの伊藤芳輝と共にジプシークラシックをテーマにDUOユニット『Hyclad』を立ち上げ、CDをリリース。全国ツアーを開始し、年間100本を超えるLIVEを展開している。そのほか、多数のユニットに参加し、solo violinistとしても様々なジャンルのコンサートに出演。クラシックをはじめ、ジプシー音楽などの情熱的かつ叙情的な民族音楽を得意とする。

伊藤芳輝(Guitar)

10才よりクラシックギターを始める。フラメンコ、ボサノバ、ジャズ、クラシックなどあらゆるジャンルの音楽のガットギターのスタイルを研究。2000年、自己のユニット SPANISH CONNECTIONを結成、フラメンコ音楽をコアに置きつつも、ジャズ、民族音楽などのエッセンスを織りぜ、独特のオリジナリティーを発揮する。現在、Hycladの活動と共に、ギターソロコンサート、スタジオワークなど、多方面にわたってのアーティストのサポート。様々なアーティストの作曲、アレンジ、プロデュースを手がける。2006年10月 NHK総合テレビ土曜ドラマ「魂萌え！」(原作:桐野夏生)の音楽を全編担当。番組は放送文化基金賞ドラマ番組賞、ATP賞を受賞。NHK教育テレビ50周年記念企画として2009年10月より放送された三谷幸喜脚色による連続人形活劇「新・三銃士」の音楽を全編担当。2012年4月よりNHK「趣味の園芸」の音楽担当。朗読活劇「レチタカルダ」の音楽を全編担当。2013年NHK千葉開局記念番組「菜の花ラインにのりかえて」音楽担当。

【Hycladの既発CD】 当日会場でお求めになれます。

